

主に国内前臨床事業の増収
(+310百万円)が要因

主に前臨床事業(国内、米国)の増益が要因
国内(営業利益+378百万円)
売上増及び経費削減等による利益率改善
米国(営業利益+277百万円)
経費削減及び受注増による稼働改善
→利益率改善

営業増益+為替差益(+715百万円)が要因
※昨期: ▲33(差損)に対し今期: +681

(百万円)

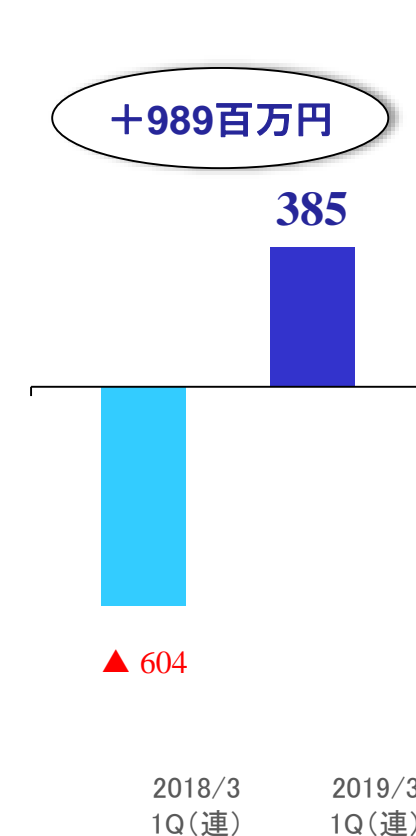
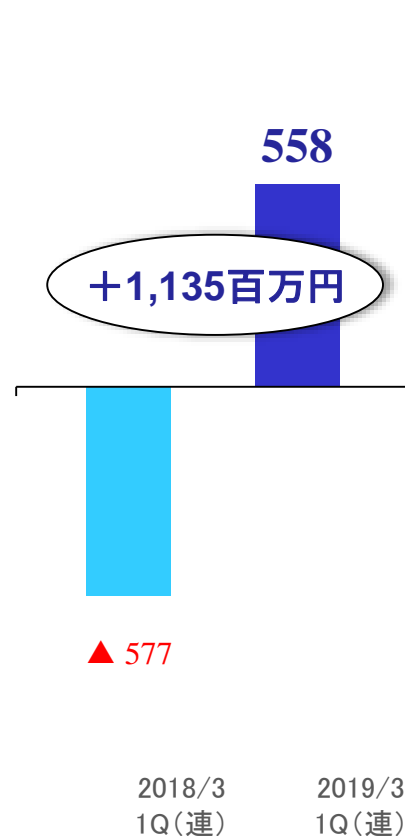
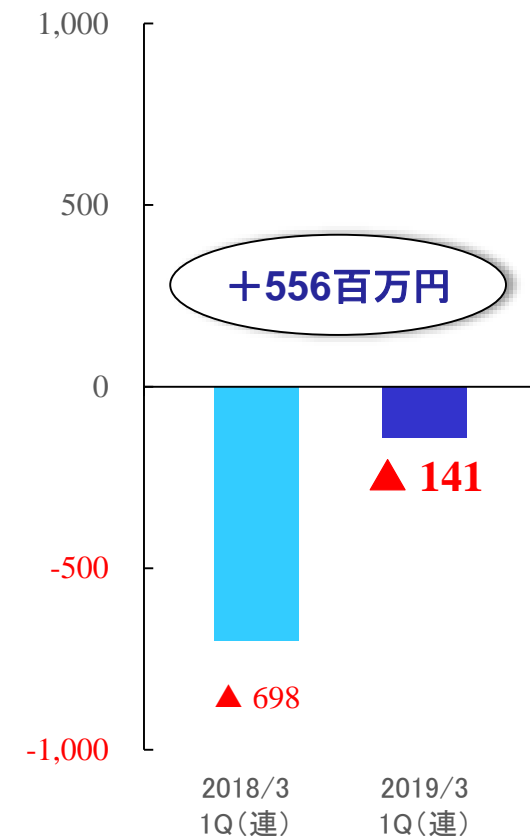
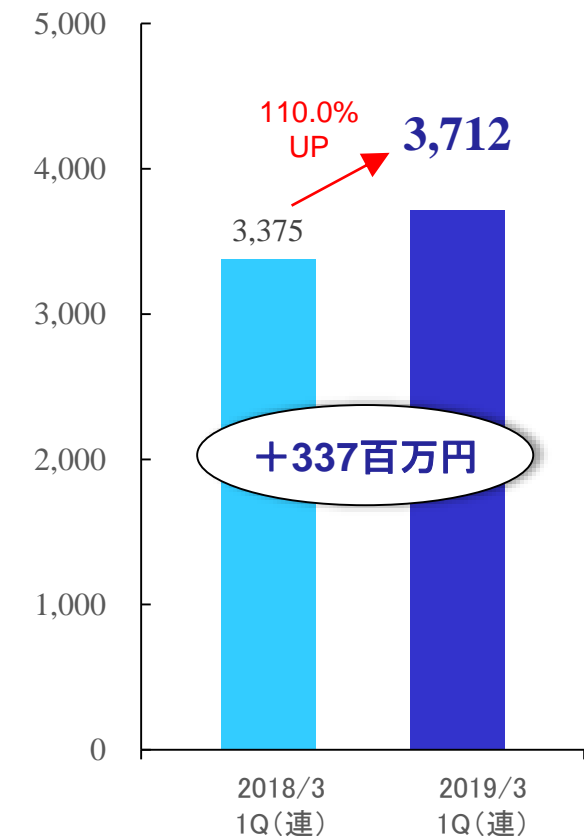
【売上高】

(百万円)

【営業利益】

【経常利益】

【純利益】※



※ 親会社株主に帰属する
四半期純利益